

平成 29 年度

第 1 回市民ワークショップ開催結果報告

■日時；平成 29 年 10 月 28 日（土）13 時 15 分～16 時

■会場；中央公民館 2 階 第 4 講座室

■参加者；19 名

■オブザーバー；畿央大学助教 清水裕子氏

■ワークショップのテーマ

Step 1；「まちづくり基本構想の策定の経緯・内容を知ろう」

Step 2；「重要なこと、すぐにやるべきことは何だろう」



①中央公民館の建設 (5名)

- 公民館や図書館など市民が直接サービスを受けられる施設は重要
- EVがない
- よく利用されていて、地震は怖い
- 調理室をよく利用しているが、汚くて、道具も足りない。
- エアコンが全館一括で不便

保健センター(1名)

- 子育て支援まで含めた機能強化。
- 現在、きれいで使いやすい。昨年も問題として指摘されなかったのに、なぜ？
- 今でも良い施設なのに建替が必要？

図書館

- 図書館は入口を入ると暗い。
- 頑張っていると思うけど、図書館をもっと充実して欲しい。

- 図書館と保健センターは目的が違う。
- 一緒にする必要はないのでは？

②遊歩道整備(2名)

- 自転車道など、自転車の安全も確保して欲しい。
- 川沿いを歩くと危険な場所がある
- 車道と歩道の間にくぼみ(溝)がむあり、自転車で走りにくい。
- 自転車も歩行者も安全に通行できるように。
- 長期的な視点で整備して欲しい

歩道・街路樹 整備(1名)

- 歩道が、全体的に先日の豪雨で傷んでいる。
- 街路樹の手入れが行き届いていない。

大中公園未整備区域の整備(駐車場) (1名)

- 大中公園の利用拡大
- 車が入らないようにしているが、普段使わないと、いざというときは使えない。

③駐車場整備(3名)

- 公共施設それぞれの駐車場が狭くて、足りていない。

緑地等整備事業

- 臨時駐車場
- 緑地よりも駐車場が重要
- 花見の時に観光バス等の大型車駐車場があれば人を呼び込める。

広場整備(1名)

- まちの駅
- イベントを戦略的に行う。

狭隘道路整備(1名)

- 歩いてみて狭い。
- 車・歩行者が通りにくい。

さくら Cotton のブランド化PR (1名)

- 雇用増、収入増につながる。
- 手をかけるべき。
- 住まいから変わった一ランドで作業している様子が見えるが、後継者の育成が必要。

地元住民が主体となっ
て考えるべき

●緑地等整備(2名)

- ・庁舎の跡地活用方針
- ・地元の影響が大きい(渋滞等)
- ・水害対策

●大中公園未供用区域の整備
(1名)

- ・生産緑地(2022年まで)の指定期
限

緊急に対応すべき

●高田川沿い遊歩道整備
(4名)

- ・路肩が崩落し、危険である。
- ・いの一に実施する。
- ・桜の老朽化
- ・唯一の誇り
- ・道路を含めた整備

追加すべき施策

○道路整備(1名)

- ・東西線
- ・南北線

○幹線道路整備(1名)

- ・緊急性あり

○駅周辺から本地区への
アクセス(1名)

- ・道路アクセスが悪い
- ・歩いて楽しい道づくりが必要

交通

●公共交通利便性向上(2名)

- ・税務署前の確定申告時の渋滞
- ・利便性を高める
- ・にぎわいを高める
- ・安い料金
- ・人口増加・定住

●狭隘道路整備等(3名)

- ・区画の整備
- ・建物よりも宅地内道路の整備
- ・宅地整備

既存施設の再整備

●中央公民館建設(2名)

- ・年配の利用者が多い
- ・エレベーターがない
- ・不便
- ・中央公民館の役割、位置づけを明確に

●図書館建設、保健センター建設(2名)

- ・図書館機能が低い
- ・図書館は独立して整備する必要がある。(市役所併設はあ
り)

○わたたーランドの転用(1名)

- ・移転する
- ・移転後に駐車場整備

広場・にぎわい

●広場整備(1名)

- ・まちの核として

●地域包括ケアシステム強化(1名)

人が集まる、にぎわいのあるまち

●中央公民館建設(3名)

- ・トイレが古い
- ・階段をのぼるのが大変
- ・習い事の時、給湯が不便
- ・芸術が盛んな地域なのに市立美術館のような施設がない
- ・作品を発表できる環境を

●市役所

- ・食堂とか、食べる処

●商店街再整備(1名)

- ・駅すぐそばなのに喫茶店もない
- ・地域で話し合いの場が必要と思う
- ・人が集まる場所を
- ・他地域に遊びに行くから
- ・名産物がない



商店街はないけど、
まちの駅で
実現可能？

●広場整備(まちの駅)(2名)

- ・市民が集える場所
- ・若い人が集まる場所
- ・奈良はスポーツが盛んなので、スポーツできる場がほしい
- ・観光目当ての地区として
- ・事業名称の意味がわからない
- ・バス・道の大切さ
- ・駐車場的なものしか市は考えていない
- ・おかげ祭りをコアで行う

道路

●歩道・街路樹の再整備(2名)

- ・自費整備をした。
- ・車通りにくい
- ・景観

●狭隘道路整備等(2名)

- ・先日火事があり、道路が狭かった。
- ・運転が下手だから怖い
- ・いざと言うときの道路。行政が道路をきちんと計画して欲しい。

交通利便性

●公共交通利便性向上(2名)

- ・近所の住民が四苦八苦している
- ・バスをもっと増やして

●駐車場整備(1名)

福祉

●地域包括ケアシステム強化(1名)

- ・災害時連携が普段からできるように
- ・災害時連絡網

安全安心

●緑地等整備(2名)

- ・災害・防災のために他に何か考えて欲しい。
- ・水・浸水があぶない

●大中公園未供用区域の整備(2名)

- ・大中公園リフレッシュ整備
- ・ベンチ下トイレなど、災害時に利用できる工夫
- ・野外ステージをつくればどうか
- ・雨水調整池

○地域防災計画、河川、農業用水路(1名)

- ・他市より畑、遊休地がたくさんある。
- ・河川等は必要だが雨の時に水の行き場がなくなる。
- ・生命保護のため
- ・浸水対策施設がゼロ
- ・交差点の隅切りするべき

○災害対策などを訴える場所(1名)

- ・発言の場所がない

住環境

○住宅整備(1名)

- ・調整区域につくりすぎて事業が遅れている
- ・住民を増やすことで利潤を上げる
- ・土地家屋税が安いから大阪から人を呼べる
- ・結婚している世帯について、数値のずれはないか統計整理をして動向を知るべし

●サービス付き高齢者向け住宅の建設支援(1名)

●黒字:事業施策案

○青字:事業施策案以外の項目

土地の有効活用

わったーラ
ンド
[2 名]

大中公園未
供用区域の
整備、
リフレッシュ
[3 名]

庁舎跡地
緑地等整備
[4 名]

駐車場
整備
[4 名]

防災
計画等
[2 名]

地域包括
ケアシステ
ム強化
[2 名]

歩道・
街路樹
再整備
[3 名]

遊歩道等
整備
[6 名]

狭あい道路
整備等促進
[6 名]

安全・安心・快適

中央公民館
建設
[10 名]

広場整備
(まちな駅)
[4 名]

図書館、
保健センタ
ー建設
[3 名]

商店街
再整備
[1 名]

公共交通利
便性
向上検討
[4 名]

道路
整備
[1 名]

幹線道
路整備
[1 名]

サ高住等
住宅整備
[2 名]

駅からの
アクセス
[1 名]

にぎわい、市民活動

利便性と生活環境